

さまざまな学問の発達と展開

[A] 儒学 朱子学…幕府が正学として保護 <例> 1.昌平坂学問所 2.寛政異学の禁(1790)

考証学派…客観的な原典研究 松崎慊堂・安井息軒ら
折衷学派…諸説にこだわらない 片山兼山・細井平洲・太田錦城ら

3.広瀬淡窓 …私塾 4.咸宜園 (豊後日田) →高野長英・大村益次郎ら

[B] 5.国学 …日本古来の道(思想)を追求 ←古典研究(<例>契沖)

6.荷田春満 …京の神官の子 強い国家意識 外来思想の排斥 『創学校啓』を幕府に提出

7.賀茂真淵 …春満の弟子 遠江の神官の子 古道(古代人の生活・思想)への復帰

『8.国意考』(1765) 『9.万葉考』

10.本居宣長 …真淵の弟子 伊勢松坂の医者 11.国学を大成 私塾 12.鈴の屋

・「13.漢心」(儒教、中国崇拜)を捨て、「14.真心」(自然の心情)を尊ぶ

・文学の本質は道徳的規範ではなく「15.もののあはれ」(ありのままの感情)

『16.古事記伝』(1798.付編は『17.直毘霊』)、『16.玉小櫛』(源氏物語の注釈)

『19.玉勝間』(随想)、『20.秘本玉くしげ』(政治論)他

21.堀保己一 …真淵の弟子 古典の収集・保存 ※7歳で失明

21.和学講談所創設(1793)→『22.群書類従』編纂…古代・中世の図書の整理・分類

正編530巻、続編1150巻

24.上田秋成、村田春海、加藤千蔭、25.伴信友(厳密な文献考証 随筆『比古婆衣』)

26.平田篤胤 …排他的な復古主義・国粹主義 『古史徴』『古史伝』(1811)など

27.復古神道 …古代の純粋な民族信仰の復古(→幕末の尊王攘夷思想に影響)

[C] 28.尊王論 …天皇を崇拜する思想 ←朱子学(大義名分論)・国学・水戸学

29.竹内式部 (越後)…神道家 京都で尊王思想を説く →追放[1759] (30.宝暦事件)

31.山県大弼 (甲斐)…兵学家 江戸で幕政批判 『32.柳子新論』 →定罪[1767] (33.明和事件)

※竹内も八丈島流罪

34.高山彦九郎、35.蒲生君平(『山陵志』1801…天皇陵墓調査)、36.頼山陽(『37.日本外史』1827)

………※林子平と合わせて「寛政の三奇人」と呼ばれる

36.水戸学…『37.大日本史』編纂を通じて 幕末の 38.尊王攘夷思想へ

<例> 39.藤田幽谷→その子 40.藤田東湖、弟子 41.会沢安 (42.正志齋：『43.新論』1825)

- [D] ^{けいせい}44 経世論 (45 経世済民論) …幕藩体制の改革を主張
- ^{ほんた}46 本多利明 (越後) …貿易振興 『^{さいい}47 西域物語』 (西欧を模範) 『^{けいせい}48 経世秘策』 (1798. 開国交易)
- ^{かいほせいりやう}49 海保青陵 (丹後) …重商主義政策 (専売制など) 『^{けいこ}50 稽古談』 (1813. 倭約の否定)
- ^{のぶひろ}51 佐藤信淵 (出羽) …全産業の国有化 『⁵²農政本論』 (1829. 農村の改良) 『⁵³経済要録』 (1827)

[E] その他 …さまざまな階層・地域から

- ⁵²石田梅岩 (京都) …農民出身 正直・儉約など生活倫理を平易に説く
1730頃、⁵³心学 (⁵⁴石門心学) を創始 『^{とひ}55 都鄙問答』 1739
→弟子^{とあん}56 手島堵庵 (京都) 『男子女子前訓』 →弟子^{なかざわどうに}57 中沢道二 (関東へ)
- ⁵⁸安藤昌益 (八戸) …医者 身分制の否定 (男女も平等) →⁵⁹万人直耕の自然世”を理想
『⁶⁰統道真伝』 『⁶¹自然真営道』 1753 →大部分は出版せず
- ⁶²三浦梅園 (豊後) …医者・哲学 宇宙の全事物を説明 『玄語』 『贅語』 1774
- ⁶³富永仲基 (大坂) …町人・⁶⁴懷徳堂出身 儒教・仏教・神道を批判 『^{しゆつじやうごご}65 出定後語』 1744
- ⁶⁶山片蟠桃 (大坂) …町人・⁶⁷懷徳堂出身 ⁶⁸無神論 (無鬼論) 『^{しろ}69 夢の代』 1820
- ⁷⁰菅江真澄 (三河) …東北各地を遍歴 (1783-1829) 農村生活の記録 『菅江真澄遊覧記』
- ⁷¹鈴木牧之 (越後) …商人出身 『^{ほくし}72 北越雪譜』 (雪の観察記録と雪国の生活 1837)
- ⁷³大原幽学 …尾張藩士 →下総国長部村に土着 農村復興 土地の共有化 →1858自殺
- ⁷⁴佐久間象山 (信濃松代藩士) …⁷⁵江川英竜に砲術を学ぶ 開国・公武合体論
吉田松陰・勝海舟・坂本竜馬・橋本左内らが師事 →1864 暗殺